

## 母校創立 120 周年記念式典報告

上原 昇 (2 組)

10月28日(土)の午後、上田駅温泉口の東急 REI ホテルで上田高校創立 120 周年記念式典が開催されました。毎年この時期に行われる会員大会を兼ねての大会となります。

当日は地元だけでなく全国各地から 300 名を超える同窓生が参集しました。

式典は 2020 年に開かれる予定でしたが、コロナ禍のため 3 年延期となっていました。

当日、65 期では地元の小山壽一君 (2 組、元母校校長で来賓出席)、小山田秀士君 (7 組)、柳沢英明君 (9 組)、吉田一雄君 (1 組)、関東からは丸山暢久君 (4 組)、成澤文和君 (4 組) と筆者の 7 名が参加しました。

式典の第 1 部は講演会で、元最高裁判事で弁護士の山浦善樹さん (63 期) の「迷える上田高校時代・・・いまだ道半ば (回顧と展望)」と題する話を拝聴しました。山浦さんの講演は関東同窓会でも 2017 年に実施しています。



山浦善樹弁護士

第 2 部は母校室内楽班のアトラクション演奏会で、20 名の班員による優雅な弦楽器の音色を心地よく聴くことが出来ました。



室内楽班の演奏会

第 3 部の式典では、金子元昭理事長 (68 期) の挨拶、来賓を代表して関東同窓会から矢島基美会長 (72 期) の挨拶、今春母校学校長に就任した宮下美和先生 (84 期) から母校の現状活動報告などがありました。

← 挨拶する矢島会長



第 4 部の懇親会は期ごとに設営された円卓を囲み、和気あいあいとした交流が繰り広げら



れ、久しぶりに大勢の同窓生が一堂に会するパーティとあって、いつもより賑やかな宴となりました。14時半から始まった式典も4時間を経過して、今回の実行委員期である80期の皆さんが全員登壇し、凱歌斉唱してお開きとなりました。

凱歌斉唱する80期の諸氏

左から柳沢、成澤、丸山、上原、小山田、小山、吉田



(2023年10月31日記)

以上